

令和5年度 第3回 積志小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月11日（水） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 積志小学校 会議室
- 3 出席委員 渥美 年弘、村田富佐子、小林 博典、高林亜衣子
竹内 涼子、市川 和廣、寺田 太一、伊達 麻絹
- 4 欠席委員 高林 次枝
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター）
- 6 学 校 佐藤 匡子（校長）、伊熊 一隆（教頭）、平野 晶子（主幹教諭）
森山 貴史（CS担当教諭）、杉浦 浩（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 杉浦 浩
- 10 会議記録

司会から、委員総数8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から竹内委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 前回議事確認

司会から、別紙資料に基づき前回の議事について確認があった。

11 熟 議

議長の指示により、別紙資料に基づいて、グループに分かれて協議を行い、委員からは以下の発言があった。

グループA（渥美委員、竹内委員、村田委員、小林委員、森山教諭）

グループB（市川委員、高林委員、伊達委員、寺田委員、平野教諭）

(1) 積志小学校に通う子供たちの特徴と課題について

地域や学校における、子供たちの活動における良い表れと課題について、それぞれ意見や考え、子供たちの実態、各委員の疑問などを付箋に書き出し、それらを基にグループごとに話し合いを行った。

(2) 今後の学校支援について

(グループA)

- ・イベントには人が集まる。発信をしていけば、親子などの人は集まってくる。
- ・職業体験などができるイベントはどうか。父親も参加できるようになればよい。
- ・大人の体カテストなどのイベントもよいのではないか。

(グループB)

- ・今まで行った家庭科の授業や地域の探検などに、保護者の参加があれば助かる。
- ・ボランティアの方の登録をしていけば、学校にとってもよいのではないか。

- ・ 6年生の授業の中で、将来の職業について考える授業はどうか。いろいろな仕事について話をしてくれる方がいるとよい。
- ・ クラブ活動の時間も活用して、将来について考えるきっかけを作ってもよい。講師の方を地域から募集していくことも考えられる。

○すぐに新しいことを始めるのではなく、今ある活動の中に地域の人が入っていくとよい。そのために、ボランティアの方を募集していき、PTA などとも協力しながら来年度へつなげていきたい。(竹内委員)

12 その他報告事項等

関係各所からのお知らせ

- ・ 体育振興会より 10月22日に積志地区運動会を行う。レクリエーションを目的に個人参加であるので、呼びかけてほしい。
- ・ 学校より 3年生が地域の歴史学習を行う。市川委員が中心となって講師を集めて下さった。これもCSの大きな成果である。
- ・ 積志協働センターより 協働センターの活動から。金管バンドの活動が立ち上がった。また、積志協働センター祭りが今後行われる。

司会から、次回会議は、「令和6年2月14日(水)13:30~に会議室で開催する」旨の報告があった。